

コモチヌワラビ

Athyrium strigillosum (Lowe) T. Moore ex Salomon

シダ植物
メシダ科

熊本県カテゴリー

絶滅危惧 A 類 (C R)

環境省カテゴリー

絶滅危惧 B 類 (E N)

選定理由 国内局限、県内局限、分布境界、特殊生息生育環境

生育環境 林内溪側の湿った地上

生育状況 阿蘇市（旧一の宮町）産山村に生育が確認されている。溪流脇に数百個体が生育する。遷移の進行と増水による生育地の破壊により生育状況が悪化している。

生存への脅威 自然遷移、水湿地の開発、自然災害

特記事項 湧水の流れる水流辺に限定される。国内では他に屋久島と大分県の 1 カ所に確認されるが、屋久島ではシカ食害により現状不明となっている。多様性条例（指定希少野生動植物）

「レッドデータブックくまもと 2 0 1 9 」より抜粋
(県ホームページ : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/52/50813.html>)